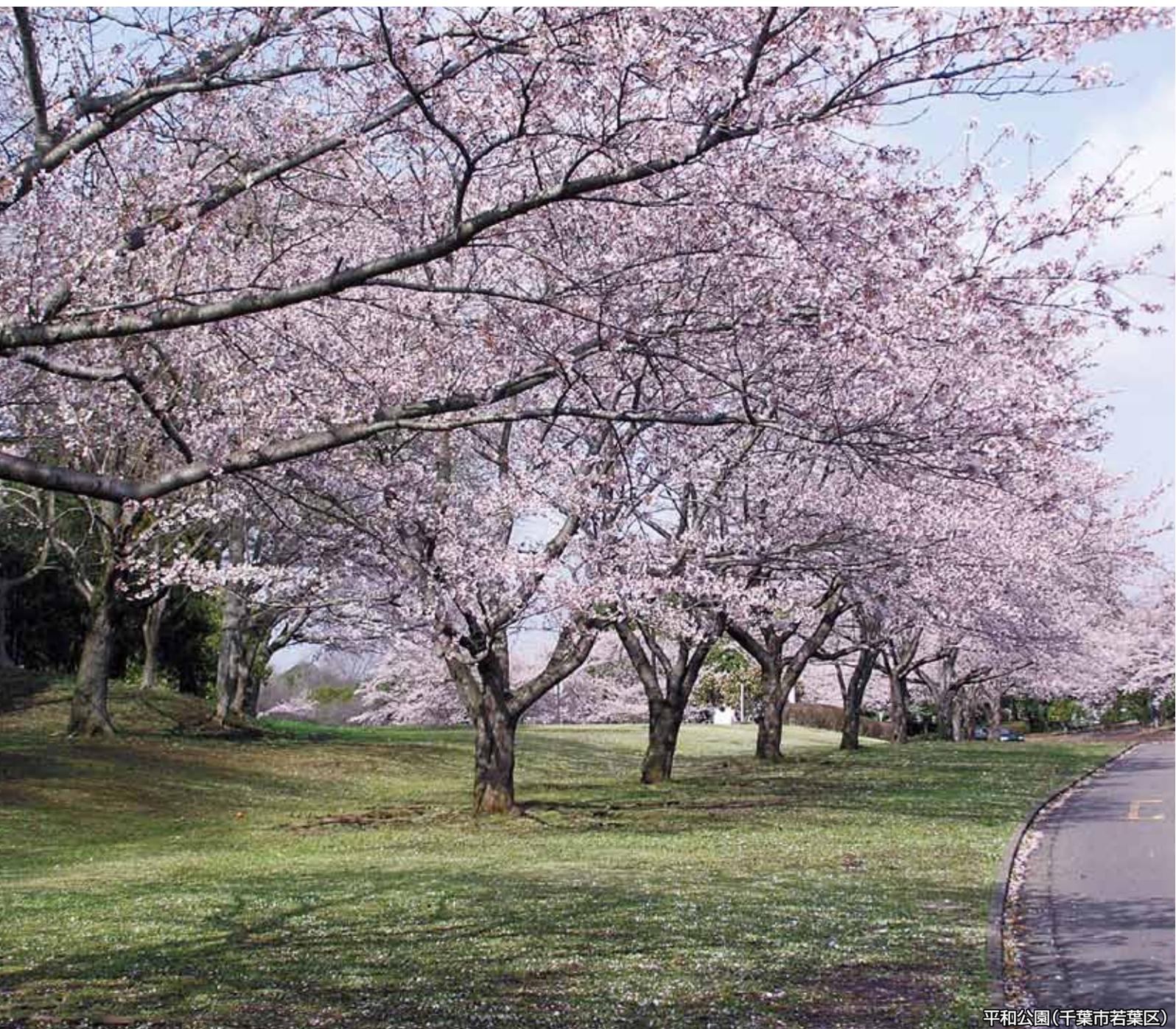


しあわせ

H a p p i n e s s

vol.501

2012年4月



平和公園(千葉市若葉区)

●ひとりで悩んでいませんか? **くらし何でも無料相談**

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141 メール info@chiba-lsc.jp

「第39回全労済小学生作品コンクール（千葉県コンクール）」表彰式を、2012年2月18日（土）、全労済千葉県本部会館にて開催し、金賞・銀賞受賞者ご家族、ご指導いただいた先生方、千葉県教育委員会および千葉テレビ放送の来賓の方々にご出席いただき、盛会のうちに終了いたしました。

今年は作文『たのしかったおもいで』、版画『自由課題』をテーマとして2,511点（作文：38校 890点、版画：29校 1,621点）の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。



☆金賞1年生「きれいな木」



☆千葉テレビ賞 金賞2年生「たのしいタイヤとび」

版画の部



☆金賞3年生「きりんとお散歩」

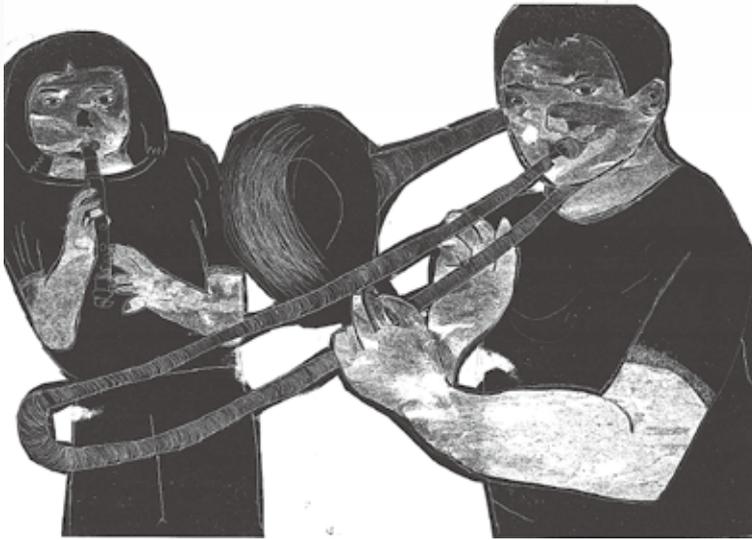


☆千葉県教育委員会教育長賞 金賞4年生「楽しいリコーダー」

第39回

全労済小学生作品コンクール

千葉県本部表彰式を開催しました。



(上) ☆全労済千葉県本部長賞 金賞5年生 「トロンボーンをふく友」



(右) ☆NHK千葉放送局長賞 金賞6年生 「騎馬大戦」

参加費無料!!

地区共済会加入者の集い 開催のお知らせ

南総地区共済会 (定員200名)

講演「おもしろなるほど自然エネルギー」
5月3日(木) 憲法記念日 13:00~15:00
千葉県南総文化ホール

市原地区共済会 (定員200名)

マジック&クラウンショー
5月4日(金) みどりの日 13:00~15:00
市原市勤労会館YOUホール

総武地区共済会 (定員400名)

人形劇『小さな山神 スズナ姫』
5月5日(土) こどもの日 12:30~14:30
行徳文化ホール

外房地区共済会 (定員200名)

マジック&クラウンショー
5月12日(土) 13:00~15:00
山武市成東文化会館のぎくプラザ

千葉地区共済会 (定員200名)

映画上映会「タンタンの冒険」
5月12日(土) 9:30~12:00
千葉市若葉文化ホール

北総地区共済会 (定員100名)

やきもの教室
5月19日(土) 9:30~12:00
いいおかユートピアセンター

東葛地区共済会 (定員300名)

マジック&クラウンショー
5月27日(日) 13:00~15:00
松戸市民劇場

お申し込み・お問い合わせ
全労済千葉県本部推進企画課 「加入者の集い」係
TEL 043-287-8142

「子育てちびぽーとセミナー」開催する!!



3月10日(土)、NPO子育て支援グループ「ハミングちび」主催による「子育てサポートセミナー」を労協共催のもと、子育てのニーズにあった柔軟でより安全な情報提供や子どもとの接し方等を学び子育てに役立てて頂くこと、子育て支援のボランティアに対する関心を高めて頂くことを目的に、千葉市ビジネス支援センター(きぼーる)多目的室にて、開催しました。

千葉市在住の子育て中の方と子育て支援のボランティアに興味のある方を対象に募集を行い、あいにくの雨天にも関わらず一般参加者やお助け会員を含め総勢27名の方が参加しました。お母さんがセミナーに参加する間、小さなお子様をお助け会員がお預かりしました。最初は泣き声が聞こえましたが、しばらくすると泣き声も収まり、楽しく遊んだり、お助け会員の豊富な経験を感じました。

セミナーは、野中理事長の開会挨拶にはじまり、福原事務局長による「ハミングちびの紹介」に続き午前の部の講義として、「こどもの城」子育て電話相談員で看護師の山村美子さんから「子どもの安全と病気」をテーマに緊急時の病気・怪我の応急措置と危機管理について笑いを交えながら明るくお話しを頂きました。参加者のお母さん



山村先生



菅野先生

からは、「今までにない、分かりやすいためになるお話しを聞きました。」との感想を頂きました。お昼休みに入



親子一緒に!



遊び道具の作成

り、親子で食事をとって頂き、その後、お助け会員が再びお子様を預かり、午後の部に移りました。午後の部は、千葉市立野呂保育所長の菅野孝子さんより「子どもとの接し方・子どもとの遊び」をテーマに最初に「発達の特徴と関わり方や遊び方」についてお話しを頂き、そ

の後、「落としタワー」や「ストロースアンポーニャ」等の遊び道具を作成し、その遊び方や「ふれあい遊び＆わらべうた」を教えて頂き、親子が合流してから実際に遊びを実践しました。子ども達の笑い声が会場いっぱいに響き渡りました。大変明るく和やかな講義と工作、実技指導となりました。

最後に「子育て中の方」「ボランティアに関心のある方」の2グループに分かれ交流会を行いました。お母さんからは子育ての悩みが話され、ハミング会員から経験を交え答える等、子育て世代の交流や世代を超えた交流がはかれました。また、本日の託児対応を含め、ハミングの活動をより具体的に紹介しながら活発な意見交換がはかれました。

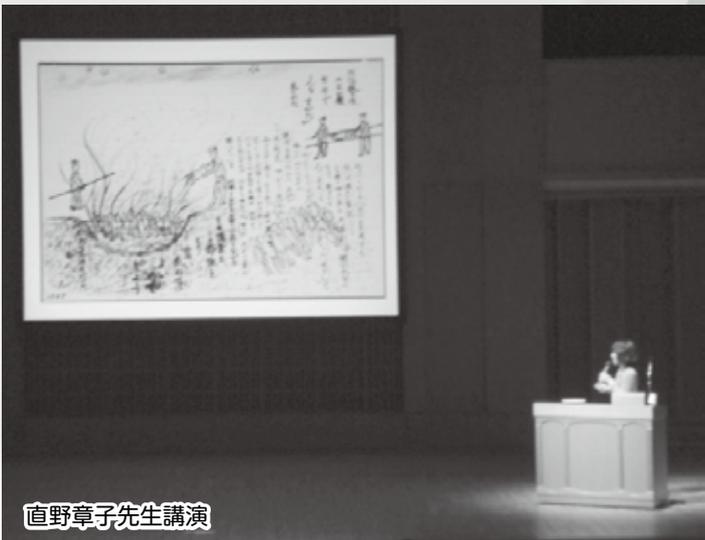
このセミナーをおし新規に4名の方にハミングの会員になって頂きました。少人数での開催となりましたが意義あるセミナーとなりました。このセミナーを契機により一層活動を充実させていきます。

「子どもたちにもたたちに平和な未来を2011」

を開催しました

千葉県生協連

平和のための学習交流会



直野章子先生講演

千葉県生協連では、2月16日、京葉銀行文化プラザにて「子どもたちに平和な未来を2011」を開催し、約160名が参加しました。この学習交流会は、平和の大切さと核兵器の廃絶について考え、各生協の平和のための活動をお互いに交流することを目的に毎年開催されています。今回は高齢化している被爆者の体験をどう引き継いでいくか、をメインテーマに開催されました。

はじめに、九州大学大学院准教授直野章子さんが「被爆者の聴き手になるということ」と題して講演を行いました。被爆者の描いた絵を紹介しながら、被爆体験の継承のために私たち聴き手がはたす役割りについ



市原憲二郎さん報告

て、熱のこもった心に響く話をされました。

続いて、千葉県原爆被爆者友愛会事務局長市原憲二郎さんから、友愛会の活動やご自身の被爆体験を話していただきました。その後、パルシステム千葉・ちばコープ・生活クラブ生協・なのはな生協から、それぞれの平和の取り組みについて報告がありました。

会場ロビーでは、友愛会が「人間と原爆」、千葉県ユニセフ協会が「守られているの？子どもの権利」、日本赤十字社千葉県支部が「赤十字救援活動」、生協連が「東日本大震災支援」のパネルをそれぞれ展示し、

多くの参加者が見入っていました。

参加者からは、「今日の聴き手は明日の語り手、今日の語り手は明日の聴き手」という言葉が印象に残りました。再び被爆者をつくらないという思いに賛同しました。それぞれの生協の活動が良くわかりました。などの多くの感想が寄せられました。また、参加者が折った折鶴が約300羽集まり、この折鶴は生協の代表によって夏に広島、長崎に届けられます。

連合千葉

2012 春季生活闘争総決起集会を開催

復興・再生に全力、「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう

～ 復元、格差是正、底上げ・底支えでデフレ・縮小経済からの脱却を～

連合千葉は、2月25日（土）14時から千葉市中央公園において、組合員約2,500名の参加のもと「連合千葉2012春季生活闘争総決起集会」を開催しました。



古賀会長に真剣なまなざしを送る多くの参加者



連合本部・古賀会長激励挨拶



連合千葉・黒河会長挨拶

決起集会においては、主催者を代表して黒河会長が挨拶を行ったのち、連合本部・古賀会長からの激励挨拶を受け、また民主党千葉県総支部連合会の田嶋代表ならびに社民党千葉県連合の村上代表から連帯の挨拶を受けました。

その後、連合千葉業種別の5部会と地域協議会代表者、連合千葉議員団会議・佐々木会長からそれぞれ決意表明が行われ、集会宣言採択後、女性委員会・青年委員会幹事によるシユプレヒコール、そして最後まで闘う決意を結集した黒河会長のガンバオー三唱にて閉会しました。

デモ行進については、悪天候が予想されたため中止としましたが、「すべての働く者の処遇改善」や「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざす私たちの取り組みを改めてアピールした集会でした。

一方、集会にあわせ、連合千葉アドバイザー、ちばライフサポートセンター、弁護士、連合千葉推薦議員の皆さんの協力を得て「なんでも生活・労働相談」窓口を、千葉市中央公園とJR千葉駅前の2ヶ所で開設し、労働に関わる相談はもとより生活に関わる問題まで幅広い相談活動を行いました。

中央労働金庫 2012年春季人事異動のご報告

千葉県本部副本部長（新・旧）のご挨拶

昨年、東日本大震災より一年経過いたしました。被災地の状況は、まだ復興というには程遠く、また日本経済は世界経済の影響を受け、依然として会員の皆様を取り巻く経済環境は厳しい状況が続いております。しかし、このような時であるからこそ、「ろうきん」は会員・推進機構と連携した生活応援運動の継続・発展を通じて、会員・組合員の皆様がかかえる課題の解決や将来不安の払拭、さらなる生活向上に積極的に取り組む、「あんしん創造バンク」を目指します。今後ともろうきんへのご支援・ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



榎澤 淳一郎
(新)

このたびの春季異動により、営業担当部長から千葉県本部副本部長として勤務することとなりました。

在職中は、千葉地区の業績拡大に対し会員の皆様の多大なるご支援ご協力を賜り感謝いたしております。新しい職場での勤務となりますが、千葉県本部での多くの皆様との出会いで得た教訓を大切に、再出発の糧としたいと考えております。依然として私達勤労者を取巻く経済環境は厳しい状況が続いておりますが、勤労者のための福祉金融機関として「ろうきん」の役割を果たす時と考ております。今後ともろうきんにご支援・ご協力を賜りますようお願いを、また公私にわたりご指導・ご厚情を賜りましたことを感謝申し上げます。



桜井 晶樹
(旧)

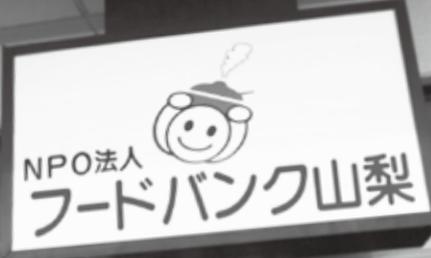
このたびの春季異動により、3年間在職しました千葉県本部より(株)中央ろうきんサービスに勤務することとなりました。

2月13日にて、2012年春季人事異動がおこなわれました。千葉県内外において異動となった県本部職員・支店長は以下の通りです。

今後とも〈中央ろうきん〉へのご支援・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

氏名	新所属/職位	旧所属/職位
榎澤 淳一郎	千葉県本部副本部長	千葉県本部営業担当部長
川野 佳道	千葉県本部営業担当部長	総合企画部次長
伊ヶ谷 豊	千葉支店長	市川支店長
湯浅 光雄	野田支店長	柏支店長
土井 真里	市川支店長	市川支店次長
神田 祐子	茂原支店長	船橋支店長
宮崎 弘志	船橋支店長	茂原支店次長
大野 繁雄	松戸支店長	桐生支店長
高橋 範承	市原支店長	茂原支店長
清藤 昇	柏支店長	市原支店長
鳴海 恵司	成東支店長	成田支店次長
水島 誠	津田沼支店長	秦野支店長
渡辺 公憲	市原ローンセンター所長	千葉支店長
中山 修	コンプライアンス統括部(お客様サポート)担当部長	津田沼支店長
三木 邦広	総務人事部主席調査役	成東支店長
平沢 和彦	館林支店長	野田支店長
雨宮 博信	王子支店長	松戸支店長
桜井 晶樹	(株)中央ろうきんサービス 千葉支社長	千葉県本部副本部長

ろうきんは、営利を目的としない金融機関。
サービスのすべては利用者の生活向上のためにあります。
春、新しいことにチャレンジしたくなるシーズンです。
力づよく一歩を踏み出したいあなたにOK!のろうきん。



フードバンクを 考える

フードバンク山梨配送食品

フードバンクの取り組み

フードバンクとは、食べ物を地域住民や食品会社などから集めて、生活困窮者に無償で配布する活動です。日本では、年間900万トンもの食べられる食料が無駄に捨てられており、この量は米の生産量にも匹敵するもので、食品のロスを削減し有効活用を行うことは社会的課題でもあり、その活動は今注目されています。

みなさんは「フードバンク」という活動をご存知でしょうか？最近では日本においても格差の広がりとともに1日3食を確保するのが難しい人（世帯）が増加し、深刻な社会問題となつて来ています。そのため、特に非営利団体が中心となつてボランティア活動として食料を様々な企業や人などから集めて、それを困窮者へ届ける「フードバンク」活動が広がりを見せてきています。千葉県労働協においても行政やさまざまなネットワークと連携して千葉におけるフードバンク活動を推進したいと検討を進めています。



フードバンク山梨で体験！

千葉県労働協としても、貧困問題や食・環境・福祉・防災などの運動に関わるテーマとして、この間、数回にわたってワークショップと連携して「フードバンクを考える研究会」を行ってきました。直近では、2012年1月20日(金)千葉県労働者福祉センターにおいて連合

千葉、労働者福祉中央協議会、他県の労働者福祉協議会、更には弁護士・現場の相談員など総勢20名の参加を得て学習会を行いました。ここでは、フードバンク活動を全国的に展開している「セカンド・ハーベスト・ジャパン」の具体的な活動について学びあい、千葉におけるモデル事業づくりに向けて意見交換を行ったところです。

先進的活動を学ぶための他県への視察・研修会への参加

さらに、2012年1月には、ワークショップと連携団体と全国的にも先進的な活動をしている「NPO法人フードバンク山梨」(理事長 米山けいこ氏)へ視察を行い、フードバンク活動の現場の取り組みを学び、食品配布先の実情に応じた



フードバンクちば検討会

区分け作業の体験も行いました。ここでは、食品提供先から受け入れた食品を施設や団体へ定期的に配送しており、その数は58施設にも上っています。その他にも個人宅向けや緊急支援なども行っており、市町村など行政とも密接に連携を取りながらの取り組みは、千葉にとっても今後の取り組みの参考となりました。また、3月4日(日)には、フードバンク研修会「東日本大震災から1年 フードバンクの可能性と課題」(仙台市市民活動サポートセンター)

（主催：NPO法人ふうどばんく東北AGAIN）が開催され、千葉県労福協からも参加し、アメリカにおけるフードバンクの取り組みやセカンド・ハーベスト・ジャパンからの被災地支援・PRアワードグランプリソーシャルコミュニケーション部門最優秀賞受賞報告、三菱総研のフードバンク活動、さらにはフード

バンク山梨での活動報告などさまざまな方面からの事例報告を受け、情報交換や各団体との意見交換を行いました。

ちばライフサポートセンター における食料の緊急支援活動

ちばライフサポートセンターにおきましても、緊急的に食料の支援活

動を行っております。これは、東京のセカンド・ハーベスト・ジャパンや連合千葉からの協力で困窮者に対して試行的ではありますが、この間、昨年9月に2件、今年2月と3月にも食料配送を行いました。このフードバンク活動は、さまざまな人や団体とのネットワークが重要であり、「思いやり・絆」の気持ちで活動の

明暗を分けると考えます。当センターでは、今後とも、千葉県労福協とともにワーカーズコープちばや連合千葉等とともに連携を深めながら、この活動の本格実施に向けて整備を図ってまいります。「しあわせ」の読者の方々や団体のご理解とご協力を期待しております。

ボウリング大会で激戦？を繰り広げる！

千葉市地区労福協

3月27日（火）千葉リバーレーンにて、各産別よりチーム4名で13

チーム計52人が参加し、千葉市地区労福協ボウリング大会を開催しました。

期末の忙しい時期ではありません



三上会長挨拶

が、腕に覚えのある兵がそっつこつちで激戦を繰り広げました。

中には、マイボール、マイシューズで気合入れて参加された方から、人数あわせで連れてこられた？と思われる方まで、ゲームが始まってしまつと、ともに目の色変えてストライク取りに熱中し、いつしかピンアークションの虜になっている光景は、事務局として、傍から見ていても微笑ましい光景でした。ストライクが出る歓声が上がリ、大きなリアクション。ちよつと小さめの歓声は、スベアー。何より大きな歓声といえ

ば、やはりガーターです。場を盛り上げてくれる心遣いは、なかなかどうして、賞賛に値するものでした。

ゲーム後の表彰式では、賞品も多数用意されていて、好成绩の人も、そうでない人にも意外と賞品が当たり、思わずラッキー的な気分で気をよ



ストライク！



やったね！

くされた方もいらつしやつたのではないでしようか。解散後は、とある酒場でボウリング談義に華を咲かせたチームもあつたよつで、日頃の仕事の繁忙をしばし忘れて楽しい時間をもてたのではと思います。

連合千葉

働くみんなの祭典

4/28(土)

第83回千葉県中央メーデー

時間 10時～13時30分

場所 千葉ポートパーク円形広場
(雨天時も同会場で実施)

内容

- 式典
- 祭典
 - チャーディング ジェイボルツ
 - 千葉ロッテマリーンズ
キャラクターダンスショー
 - チャリティー大抽選会
 - 日本再生 大声コンテスト
「とどけこの想い」～絆 共に友あれ～

イベント

- 被災地復興支援ブース
- サラブレッド乗馬体験
- 健康フェスタ
- 防災ブース
- ファーファー遊園地
- エコライフ21運動
- 地震体験車
- 献血
- 千葉ロッテマリーンズ
- 新型ミニスカイライナー
- 模擬店も多数出展



震災復興支援



新型ミニスカイライナー



チャーディング
ジェイボルツ



ファーファー遊園地

注意事項

メーデー参加にあたり、必ず、電車等の公共交通機関をご利用願います。車でのご来場はご遠慮頂くようお願いいたします。

無料

くらし何でも

相談

労働
相談

法律
相談

子育て

くらし
相談

多重
債務

どうしよう…



困った…



わからない…



どこへ相談したら…

悩むより
まずは
お電話を!!



0120-53-4141

よ い よ い

〔受付時間〕 平日 10:00～17:00

FAX 043(241)7294 メール info@chiba-lsc.jp

ちばライフサポートセンター

ホームページ <http://www.chiba-lsc.jp>

〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-4

責任団体：(社)千葉県労働者福祉協議会(略・労福協)